

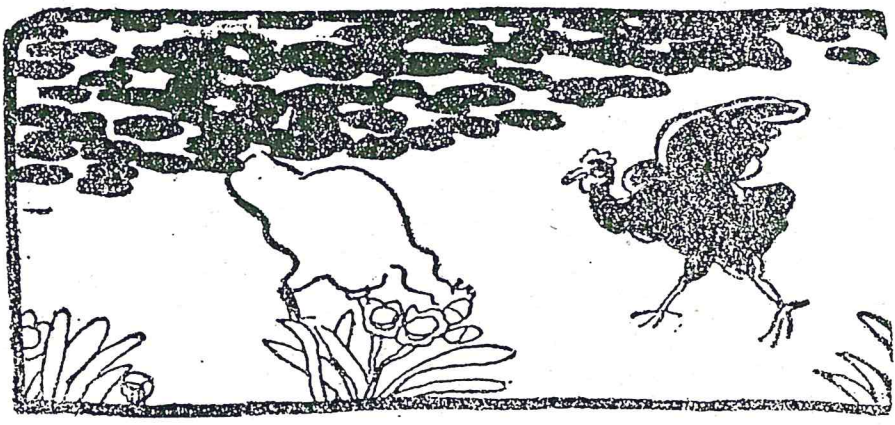
新青年「正月號」第二卷 目次

鶏 (表紙畫) 竹内正夫
 と 蛙 (三色版) シイフアード

口 氷海上の軍艦香取 大演習畫報其他
 佛國大統領ミルラン氏 米國大統領ハーディング氏

挿 畫 細木原青起 挿畫とカット 松野一夫
 挿畫とカット 池内恩美 カット 服部亮英
 挿畫とカット 樺島勝一 カット 伊原宇三郎

銘記せよこの元旦 法學博士 平沼淑郎 (三)
 大正十年を迎へて 太田圭幹 淺田江村 (三)
 世界の半改造 宗澤本郎 長瀬鳳輔 (三)
 正義と自主 陸軍大將 大迫尙道 (三)
 朝 敵 (扉) 白鳥省吾 (八)
 吾等の歡喜 (時) 細木原青起 (三)
 壯快な虎狩の話 (三)



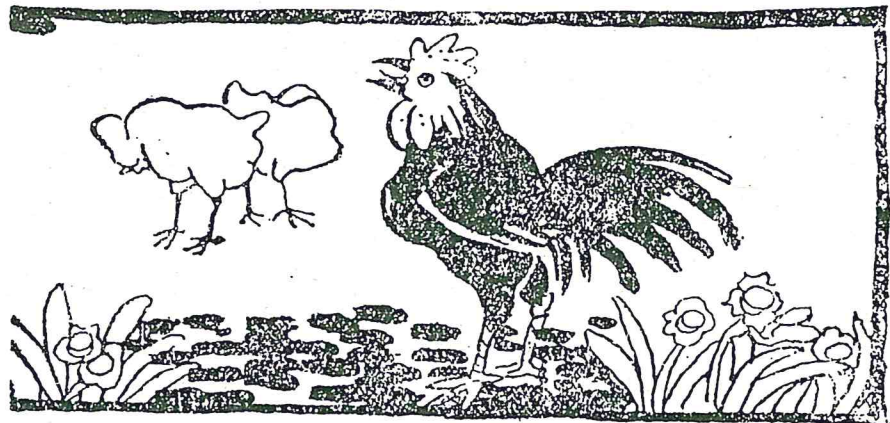
茶 話 (六)

海外に發展せんとする青年へ (六)

正月と縁喜 木下乙市 (三)
 愛兒よ搖ぐ勿れ 千代延 春揚 (三)
 珍らしい畫報 永田光夫 (六)

大氷海を突破して 某海軍士官 (五)
 (一) 出港するまで (五)
 (二) 舞鶴より小樽まで (五)

吾が家、吾が家、楽しき吾が家 早大講師 上井磯吉 (五)
 蓬萊七十洲 土井晚翠 (二)
 窓の軟派 小川未明 (三)
 硬派 須藤鐘一 (三)
 飛行將校の墜落 白石實三 (三)
 次ページを見よ



労働青年の手記

百姓の十月の日記から……………星野 齊史 (100)

黒人生活の歡喜……………木辻 昇一 (101)

労働者の歌……………吉田 勇次郎 (102)

臨時休業中の苦しみ……………富田 茂 (103)

筋肉労働の誇り……………勝浦喜三郎 (104)

救世軍に入つてから……………袖友 豊市 (105)

埋れゆく若人の手記……………大森 滋 (106)

電信技手として……………佐藤 佐太夫 (107)

兄がゐてくれたなら……………角野 重夫 (108)

長篇熱血兒……………吉田 甲子太郎 (109)

小説熱血兒……………白鳥 省吾 (110)

寒月の夜……………高橋 正治 (111)

一寸お笑ひに(英文欄)……………齋 藤 務 (112)

永久の沈黙(懸賞當選)……………白石 實三 (113)

懸賞小説選評……………馬場 孤蝶 (114)

名探偵物語……………熊澤 鱗 (115)

熊の話……………



世界第二次大戦未來記

長篇探偵虎の牙……………樋口 麗陽 (116)

河井蒼龍窟……………モリス・オルブラン (117)

保篠龍緒譯……………國分 武胤 (118)

3は何新題:小川 治平 (119)……………永田 錦心 (120)

和歌:羽生 操選 (121)……………併 句:松澤 雪松選 (122)

誌友俱樂部……………編輯局より……………(123)

特別附録

眠れる死人……………アーサー・リップ (124)

怪美人の手……………ブレエク物語 (125)

五羽の駝鳥……………ウエールズ (126)

祕密の庭園……………チエスタートン (127)

閣議漏洩事件……………ル・キユー (128)

鎖された空家……………コナンドイル (129)